

また、所得額が未申告の人に国民健康保険料に関する簡易所得申告書をお送りします

①所得割	基準所得額×8.4%
②資産割	固定資産税額×7%
③均等割	1人につき20,100円
④平等割	1世帯につき23,700円
賦課限度額	47万円

①②③④の合計が保険料の年額です。

国民健康保険料が改定されました。本年度の国民健康保険の保険料率・賦課限度額は次のとおりです。納期限内の納付にご協力ください。

国民健康保険からのお知らせ

国民健康保険料が改定されました。本年度の国民健康保険の保険料率・賦課限度額は次のとおりです。納期限内の納付にご協力ください。

●保険料のお支払いは便利な口座振替で、手続きは銀行・信用金庫・農協など口座をお持ちの金融機関(郵便局を除く)へ、保険料の通知書または納付書と口座の届印をお持ちください。

◎国保で受けられる給付

①医療費の70%を国保が負担します。②医療費の自己負担額が一月に63,000円を超えた場合、その超えた分を国保が負担します。③被保険者が出産したとき、助産費(24万円)を支給します。④被保険者が死亡したとき、葬祭費(5万円)を支給します。

募集しています 塵芥車『じんかい君』の塗装デザイン (ごみ収集車)



あなたの描いた作品が 毎日街中を走ります

家庭から出るごみの量は、商品の多様化や生活様式の変化などにより年々増え続けてきています。

こうした中、限りある資源の有効利用や環境に与える負担を少しでも軽くするために、ごみの増加を抑えるリサイクル型の社会を目指さなければなりません。

市ではこれらのことをPRする一つの手だてとして塵芥車(ごみ収集車)を、「じんかい君」と名付け、みなさんに親しんでもらおうとこの車の「塗装デザインコンテスト」を行います。多数の皆さんのご応募をお待ちしています。

■応募の決まり■

応募は向日市民なら誰でもできます(友人同士の合作でもかまいません)。応募作品は、これからの時代にふさわしい「ごみ収集車」のデザイン(塗装部分)を表したもので、色彩は自由ですが大きさはおおむね1、よこ3の割合になるよう紙に描いてください。作品は未発表の自作のものに限り、一人1点(合作の場合も一グループにつき1点)とします。

■応募の方法■

作品の裏面に、応募者の住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業(学生は学校名と学年)、性別、電話番号を記載してください。

※著作権は応募された時点で主催者に帰属し、作品は返却しません。

提出先は、〒617向日市寺戸町中野20 向日市市民部衛生課(内線227)へ、8月20日(金)までに持参または郵送してください。採用は2点とし、それぞれの作品を、本年度新たに購入するごみ収集車の側面に描きます。また、応募者全員に記念品を贈ります。

7月18日(日) は夏の 大掃除の日 です 市民部衛生課 (内線 226)

人間ドック健康補助制度

	健診費用	本人負担金	市補助金
男性	37,080円 (39,140円)	7,410円 (7,820円)	29,670円 (31,320円)
女性	40,170円 (42,230円)	8,030円 (8,440円)	32,140円 (33,790円)
主婦ドック	22,660円 (23,690円)	4,530円 (4,730円)	18,130円 (18,960円)

() 内は、京都第1赤十字病院
◎お問い合わせ 市民部 保険年金課 (内線214・216)

◎人間ドック健診補助制度

国保の加入者が人間ドックを利用される場合、次の要件を満たしていれば費用の一部を補助します。①1年以上本市の国保に加入している30歳以上の人、②現在入院または妊娠していない人、③保険料を完納している人、④この補助を受けたときから、1年以上経過している人。

利用できる病院は京都第1赤十字病院、京都桂病院、済生会京都府病院です。ご利用希望の方は、保険証と印鑑を持参のうえ保険年金課(内線216)へおこしください。

第2日曜日は『家庭の日』 開かれた家庭づくりをめざす。

青少年が健全に成長するために、親子のふれあいのある家庭が築かれることを願って、毎月第2日曜日を「家庭の日」に定め、その運動が進められています。このコーナーでは家族とのふれあいや家族の紹介について、ガールスカウトの皆さんの作文を、毎月連載します。

わたしのかぞくは、お父さんとお母さんと弟のしんちゃんとううすけといっしょにすんでいます。

ずうっと前、お母さんがおかい物にいらっているあいだに、お父さんとしんちゃんとううすけといっしょに大阪じょうへ行きました。わたしは大阪じょうの中に入りました。中ではよろいやかぶとを見ました。外に出て、いかやきやアイスクリームを食べました。お父さんや弟といっしょに食べたいかやきは、とてもおいしかったです。

お母さんは、ふくやをいろいろ見てまわりました。そして、わたしたちのくつしたやふくやくつをかってきてくれました。

そのほかに、お父さんの行っている会社も見ました。かぞくみんなですごした一日は、とてもたのしかったです。

(ガールスカウト京都府37団 林千紗さんの作文)

消防署の

親子防火教室

ミニ消防車の乗車、防火映画、花火の正しい遊び方など、防火についての正しい知識を学びます。親子でぜひご参加ください。日時は7月21日(木) 午前9時~11時45分、向日市本部予防課 ☎934-1011 9へ。



ミニ消防車も登場、楽しい親子防火教室(昨年)

老人福祉センター 934-1515 7月の 行事予定

- 血圧測定 7月1日(木) 15日(木)午後1時30分~3時
- ベタンク実技講習会 7月12日(月)午前10時~11時30分、指導は長谷川静江氏。
- 健康相談 7月9日(金) 23日(金)午後2時~3時30分
- 休館日 4日、11日、18日、25日、の各日曜日。

青少年を非行から守る 全国強調月間 7月1日~31日

●青少年を非行から守る府民運動乙訓地区大会 講演「禅窓をとおして」 大本山天龍寺教学兼法務部長 田原 義宣氏

日時 7月17日(土)午後1時~4時
場所 向日市民会館

その他、音楽隊の演奏と街頭パレードを行います。

●青少年問題のご相談は 向日市少年補導委員会 ☎931-1111 (内線322) 乙訓少年補導委員会 ☎921-3151 (内線250)

第2回歴史講座 講演会 「スライドで見る乙訓の発掘」 國下 多美樹氏 (向日市埋文センター技師)

◎日時 7月3日(土) 午後2時~4時

◎場所 文化資料館研修室

◎申込み・お問い合わせ 文化資料館 ☎931-1182

国際先住民年啓発講演会

今年、世界各地の先住民に関する「国際先住民年」です。市では世界的な視野から先住民の生活環境や人権問題を考えるため、啓発講演会を催します。

『先住民族の人権』

一国際先住民年にあたって一 講師 福田雅子氏 (NHK 解説委員) (チーフディレクター)



日時 7月20日(火)午後2時~4時
会場 向日市民会館 第1会議室
申込み 教育委員会 社会教育課 (内線322)